2025年12月８日

報道関係各位

公立大学法人北九州市立大学
一般社団法人 TSUNAGU

北九州市立大学と一般社団法人 TSUNAGU が産学連携協定を締結

－産学共同で実践的教育を進め、ビジネス課題解決能力の育成とデジタル人材の創出－

公立大学法人北九州市立大学（学長：柳井　雅人、以下「北九州市立大学」）と一般社団法人TSUNAGU（代表理事：丹羽　雅也、以下「TSUNAGU」）は、教育研究において連携し、地域社会の人材育成と経済発展に貢献することを目的とした産学連携協定を締結しました。

特に、北九州市立大学が2027年4月に開設を予定している新学部「情報イノベーション学部（仮称・設置構想中）」において、協働で教育を行い、情報工学の先端技術を駆使する高度人材、GX 推進や地域社会の課題解決に寄与するデジタル人材の創出を目指します。

【連携協定に基づき今後推進する取組】

北九州市立大学は、デジタル人材需要の高まりを受け、2027 年 4 月に「情報イノベーション学部」を新設します。この新学部では、実社会が求める即戦力人材を養成するため、市内企業と連携し、実際のビジネスにおける課題解決能力を身につけるべく、より実践的な教育を展開します。

一般社団法人 TSUNAGU は、学校と社会をシームレスにつなぐことを目的に、「共創（Co-Creation）」の場の設計等を行う教育専門集団として 2025 年に設立されました。実社会を舞台にビジネス・テクノロジー・クリエイティブ（BTC）の視点を取り入れた実践的教育プログラムの設計・展開と、街中共創拠点の構築・運用を行っています。

今回の連携協定においては、TSUNAGU のノウハウを活用し、新学部において課題解決型学習（PBL：Project Based Learning）を支援する講師・メンターの派遣や地域社会への貢献活動等を実施することで、地域社会の課題解決に寄与するデジタル人材の創出と地域の経済発展に貢献します。

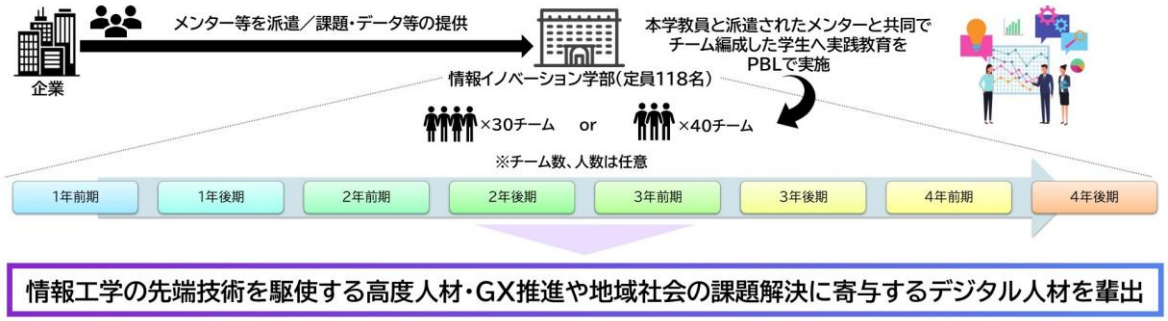
【協定締結日】

2025年12月8日（月）

【産学共同で PBL のイメージ】

●本学教員と派遣された企業のメンターが協働でファシリテートを行い、学生が自己主導型で問題や問い、仮説などの立て方、問題解決に関する思考力や協働学修等の能力や態度を身に付けることを目的とするPBL(Project-Based-Learning)を実施

●学生はテーマに応じてチームを編成し、チームで協力しながら、エビデンスに基づき提供された課題の解決策を発案。**学生各人が自分事として捉えた主体的な学修活動を4年間一気通貫で実施**



情報工学の先端技術を駆使する高度人材・GX推進や地域社会の課題解決に寄与するデジタル人材を輩出

＜本件に関するお問い合わせ先＞
北九州市立大学　新学部設置準備課　木下、宇都宮
TEL:093-964-4035
E-mail:shingakubu@kitakyu-u.ac.jp

＜大学広報全体に関するお問い合わせ先＞
北九州市立大学　企画戦略課広報係　　石井、牛島
TEL:093-964-4196

※本リリースに掲載する社名等は、各社の商標または登録商標です。